

複合経営等漁家経営改善支援事業

豊福 太樹・牟田 圭司

複合経営等漁家経営改善支援事業は、意欲ある漁業者または漁業者グループを対象に、漁家経営改善に向けた新たな取組等を支援することにより、漁家経営の安定・玄海地区水産業の活性化につなげることを目的としている。具体的には、漁家経営の改善に関する養殖・加工技術や販売等について指導を行うとともに、漁業者・漁業者グループ等が漁家経営の改善に取り組むにあたり必要な初期投資や商品化に係る経費に対する補助を実施している。

1. 補助事業実施状況

令和6年度の補助事業実施状況を表1に示す。令和6年度は5課題が採択された。当センターでは、各課題の実施にあたり、適宜指導を行った。

表1 令和6年度補助事業実施状況

タイプ※	取組課題名	構成員の 主な漁業 種類	構成員数 (人)
チャレンジ	脱貝機導入による複合漁業カキ養殖の生産量の増加と販路開拓	カキ養殖、イカ釣り	2
	カキ養殖業の作業効率化及びその他漁業の規模拡大による漁家経営の改善	カキ養殖、ワカメ養殖、カゴ漁、小型定置網	3
	小型定置網の漁具改良と活魚出荷増による所得向上の取組	小型定置網	4
地域の中核	潜水器漁業でのムラサキウニ漁獲による漁場環境保全と漁家経営改善の両立	海士漁業	15
スマート 漁業推進	スマート機器（潮流計）の導入による操業の効率化及び玄海地区漁業のスマート化の推進	延縄漁業	1

※補助事業のタイプ

チャレンジタイプ：個人又はグループが取り組む、複合経営の着業や漁獲物の魚価向上、低コスト化等の漁家経営改善のための新たな取組

地域の中核タイプ：グループが取り組む、チャレンジタイプ等の取組のさらなるステップアップを目指した取組等、地域への波及効果が期待される取組

スマート漁業推進タイプ：個人又はグループが取り組む ICT 等の先端技術を用いた機械等の導入による生産性向上や資源評価の高度化のための取組